

一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和2年 2月 9日

山北町議会議長 府川 輝夫 殿

| | | | | | |
|------|--------------|------|----|------|---|
| 受付番号 | 第3号 | 質問議員 | 8番 | 清水 明 |  |
| 件名 | 山北駅前交番廃止の中止を | | | | |

要旨

神奈川県警は昨年3月、現在472ヶ所ある交番を、令和2年度から10年かけて約400ヶ所に再編する基本計画をまとめた。昨年10月に山北地区の自治会長会議での松田警察署からの説明では、昨今交番の安全が脅かされており殉職された警察官もでている。そのため交番勤務者の安全を確保することを考えて交番数を絞り、各交番に常時複数の警察官が勤務するようにして、事件事故への対応力を上げることを目指すとしている。廃止の対象となる交番は比較的事件事故の少ない、なおかつ建物の老朽化が進んでいるところを順次廃止する方針であり、令和2年度末には県内で10数ヶ所が廃止される見通しで、山北駅前交番はその中に入ることが濃厚であり、そのため県警は対象地元への説明を進めているということである。

この計画には2点にわたり疑問がある。まず、交番の抑止力がなんら考慮されていないこと。もう一つは交番勤務者の複数配置は領けるものの、それは警察官の増員により解決すべき問題ではないかということである。財政厳しき折ではあるが、お金がないから安全はごめんなさいという風にとってしまう。

地元の連合自治会では廃止中止の要望書に署名を集め県知事に提出する準備を進めている。住民の不安は高まるばかりである。そこで質問をする。

- 1 山北駅前交番廃止に対する町の基本的な考え方たはどうなのか。
- 2 廃止が本決まりとなった場合、町として住民の不安を払拭するための手立てはどうなのか。